

サービス・保証

◎修理ご依頼の場合は、お手数ですが下記にご記入の上、製品にこの保証書を添付してください。

当製品は、本紙、取扱説明書にもとづく正常な使用状態での故障等につき、お買い求めの日から一年間は無償で修理いたします。修理をご依頼の際は、ご面倒でもこの保証書に必要事項(お買上日・ご住所・お名前・電話番号・できるだけ詳しい故障状況)をご記入の上、販売証明書を添付しお買い求めの販売店にご依頼ください。

●本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

【保証内容】

1. 取扱説明書に従った通常使用により、保証期間内に万一本体材料及び組立行程における欠陥が生じた場合、本保証書にて、無償で交換、修理致します。
2. 保証期間が過ぎた後の修理、保証の適用されない故障につきましては、有償での修理となります。
3. 保証期間内でも次の場合には原則として有償となりますのでご了承ください。
(イ) 使用上の誤り、及び弊社指定以外の修理人によつての修理や改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
(ハ) 地震・落雷・火災・水害等の天災地変、及び公害・ガス害、異常電圧、保存上の不注意等による故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭用以外(業務用、レンタルなど)に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ) 本保証書の提示が無い場合。
(ヘ) 取扱上の不注意、誤った使用方法での故障及び損傷。
(ト) 定格時間内であっても、極端な激しい作業を連続してご使用になった場合の故障及び損傷。
(チ) 販売証明書の添付がない場合。
(リ) ブレード、延長コード、枝受トレイ等の消耗品及び油脂類。
(ヌ) 時間の経過による変化で発生した不具合。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

※商品の故障・修理・部品ご購入に関するお問い合わせは、お買い求められました販売店、または山善技術センターまでご連絡ください。

山善技術センター(株式会社 八潮 埼玉支店)

〒362-0023 埼玉県上尾市原市中3-7-2 フリーダイヤル: ☎0120-807-345 FAX:048-720-2004

 株式会社 **山善** 家庭機器事業部 TEL:03-5579-6381

※商品についてのお問い合わせは、株式会社山善 家庭機器事業部までご連絡ください。

※商品の使用は改良の為、予告なく変更される事があります。



YEC-160

Electric Grass Cutter 電気草刈機

取扱説明書



目次

- 安全にご使用いただくために…………… 1
- 仕様・各部の名称…………… 2
- 延長コードについて…………… 2
- 付属部品の取付け…………… 3
- 刈払刃の取付け・取外し…………… 3
- ご使用前の準備と操作方法…………… 4
- 刈り込み作業について…………… 5
- 保守・点検…………… 6
- トラブルの原因と対策…………… 6
- 保証書…………… 7



二重絶縁

二重絶縁とは、電気回路と使用者が触れる外観部品との間が、異なる絶縁物で絶縁され、感電に対する安全性が高くなった構造を言います。このためアース接地する必要がありません。

※本機はDIY用として開発された商品です。一般の家庭用としてお使いください。



警告

安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

本機の使用方法を誤りますと、ケガをするなど大変危険です。

安全にご使用いただくために

このたびは「電気草刈機/YEC-160」を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書を良くお読みいただき、警告および注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

- 本機が、輸送途中において振動、衝撃等により部品の緩み、破損する事があります。使用前に必ず各部を確認してください。緩み、破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。
 - 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。(本機は交流100Vです)
 - 濡れた手でスイッチ、電源プラグに触れないでください。
 - 雨の中、湿った場所、濡れた場所での使用・放置はしないでください。また水洗いはしないでください。感電の原因、モーター損傷の原因となります。
 - 次の作業の場合は、本体のスイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。電源プラグが入ったままだと誤ってスイッチが入り、不意に動き出してケガや重大な事故の原因となります。
 - ・メンテナンス(絡まった草を取り除くときや刃物の交換)
 - ・調整、点検を行うときやP6の「トラブルの原因と対策」を行う場合。
 - ・本機を持ち運ぶする場合。
 - ・本機を使用しないとき、保管するとき。
 - 安全カバーは必ず取り付けてご使用してください。
 - 点検後、刃物の交換後は各部部品の締め付け忘れがないか確認をし、周辺に人のいないことを確認し、3分間を目途に試運転を行い、安全を見極めたうえで作業を行ってください。
 - 本機の電源コードが破損したり、部品が損傷した状態では絶対にご使用しないでください。感電やショートなど、重大な事故の原因となり大変危険です。
 - 作業に適した服装で使用してください。ネクタイ、袖口の開いた服装は事故に繋がる恐れがあり危険です。
 - お子様やご使用方法がわからない方には絶対にご使用させないでください。
 - お子様や作業員以外の人を作業場3m以内に近づけないでください。作業時に飛散した石ころや異物でケガをする恐れがあります。
 - 本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は直ちに使用をやめて、お買い求めの販売店、又は山善技術センターに点検、修理をお申し付けください。
- ※お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。



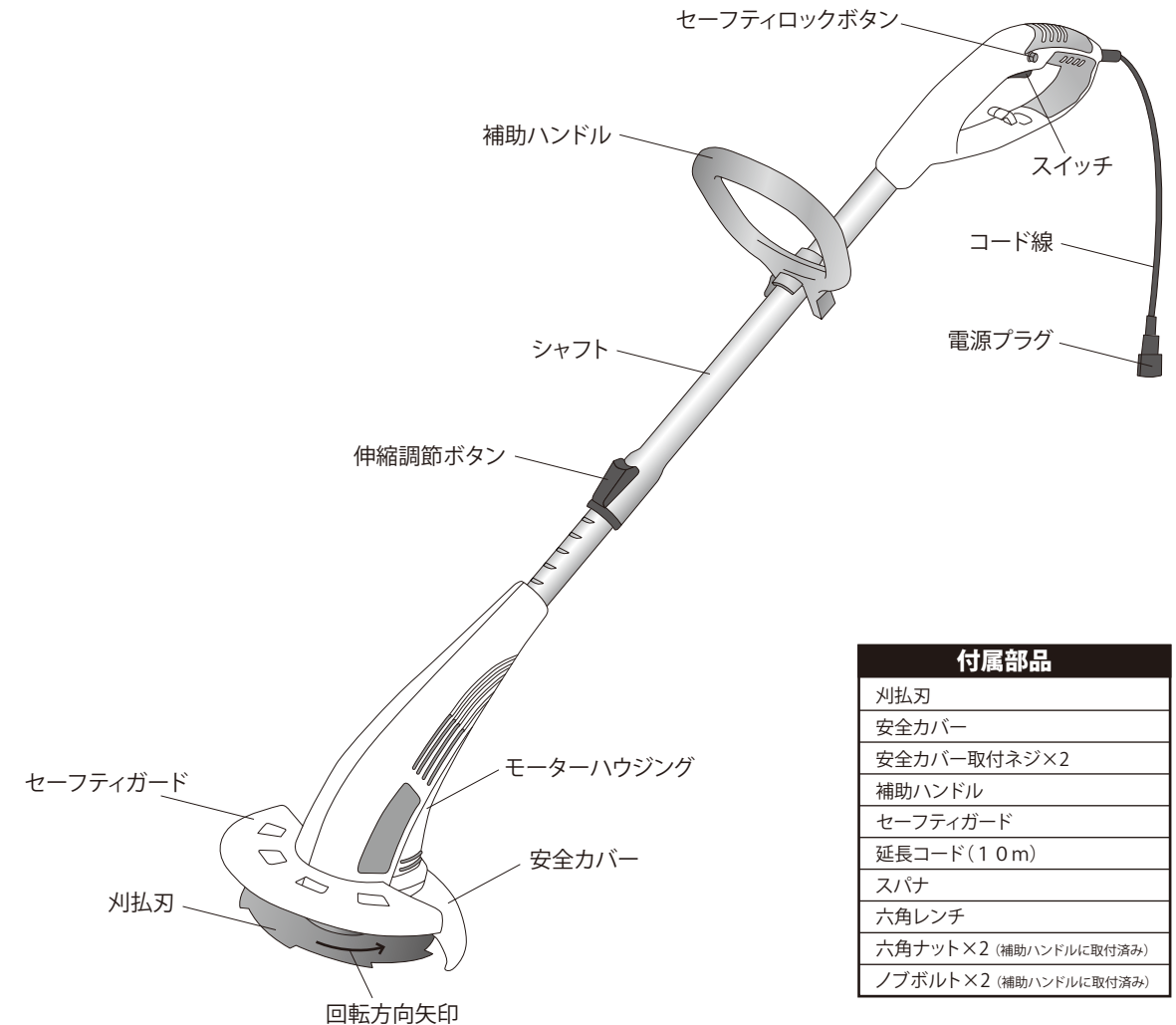
注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ご使用前に本機各部を点検し、ネジの緩みや損傷がないか、正常に作動するか確認してください。
- 電源プラグを差し込む前に、本機のスイッチが切れていることを確認してください。
- コードを乱暴に扱わないでください。電源プラグを抜くときは電源コードを持たないで電源プラグを持って抜いてください。
- 作業の前に刈り込みをする場所に石ころ、ビニール紐類やビニール袋などの異物がないことを確認してから作業を始めてください。
- 作業時はモーターの回転音が出ます。周辺近所に迷惑をかけないように配慮してください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。

仕様・各部の名称

仕 様			
形 式	YEC-160	刈 払 刃	外径160×t1.1×内径20×8p
電 圧	AC100V	刈 込 幅	160mm
周 波 数	50/60Hz	本体寸法 (mm)	幅89×長さ900~1160×高さ138
定 格 電 流	2.9A	本 体 質 量	1.45kg
定 格 消 費 電 力	280W	絶 縁 構 造	☐ 二重絶縁
無 負 荷 回 転 数	5000min ⁻¹	定 格 時 間	30分



付属部品

刈払刃
安全カバー
安全カバー取付ネジ×2
補助ハンドル
セーフティガード
延長コード(1.0m)
スパナ
六角レンチ
六角ナット×2 (補助ハンドルに取付済み)
ノボルト×2 (補助ハンドルに取付済み)

延長コードについて

- 本機の延長コードを選ばれる際は、最高の能力でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- 本機に使用可能な延長コードの電線の太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(参考)

※電線の太さはコードに記載されています

コード内、電線の太さ	延長コードの長さ
0.75mm ²	10m
1.25mm ²	20m

※ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべてドラムから引き出してご使用ください。

付属部品の取付け



警告

●付属品の安全カバー、補助ハンドル、セーフティガードの取付けは必ずスイッチを切り、電源プラグを電源から抜いてから行ってください。電源プラグを電源コンセントに繋いだままですと、不意の起動により思わぬ事故の原因になります。

●付属品の安全カバー、補助ハンドルは必ず取付けてご使用ください。ケガの原因になります。

安全カバーの取付け (図1)

モーターハウジングの安全カバー取付位置に差し込み、取付ネジ穴を合わせ、付属のネジをドライバーで確実に締付けてください。

補助ハンドルの取付け (図2)

- ①補助ハンドルをシャフトに差し込みます。
- ②身長、姿勢に合わせて補助ハンドルの位置を決めて、ノブボルトを差し込んでください。
- ③六角の穴にナットを差し込み、ノブボルトを締め付けて固定してください。
- ④補助ハンドルをご使用に適した位置に調節し確実に締めつけてください。
※ボルトは、丸穴側から差し込んでください。
※ノブボルトは確実に締め付けてください。
刈り込み作業中に補助ハンドルが動く大変危険です。

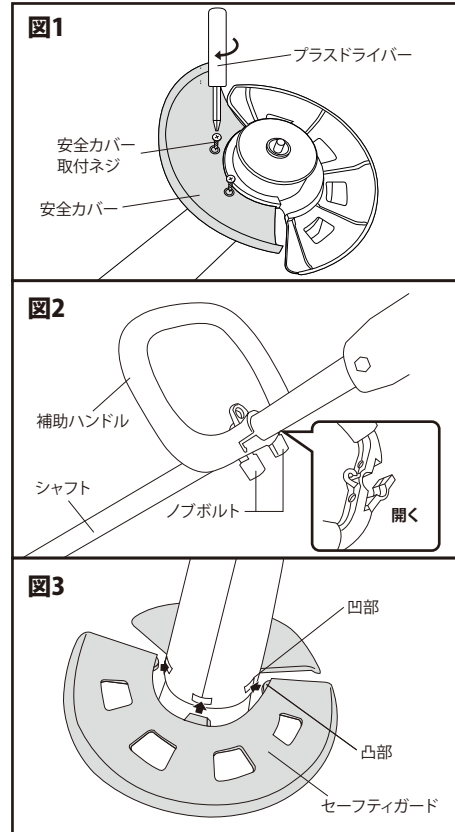
セーフティガードの取付け・取外し (図3)



注意

●セーフティガードの取付け・取外しは手袋をはめ刈払刃を取外してから行ってください。

- ・モーターハウジングの前面と両側面の凹部に、セーフティガードの凸部を合わせ正面から差し込んでください。
- ・取り外しでは、ガイドの両端を軽く広げて前方に引き抜いてください。
- ②セーフティガードの取付け・取外しでは必ず刈払刃を取りはずしてから行ってください。刃先に触れますと思わぬケガの原因となります。
- ③セーフティガードは、きわ刈り作業でご使用ください。



刈払刃の取付け・取外し



注意

●刈払刃の取付け、取外しは必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源プラグを差し込んだまま行うと不意の起動により思わぬ事故の原因になります。

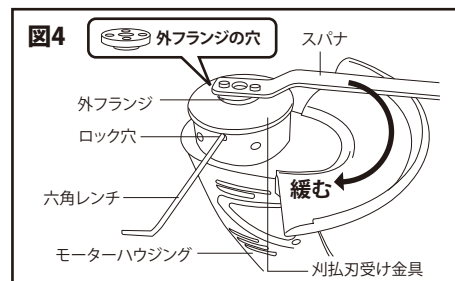
●刈払刃は、外径160mm、内径20mmをご使用ください。指定以外のサイズの刈払刃をご使用しますと思わぬ事故の原因となります。

●刈払刃は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実に取付けられていないと外れたり、思わぬ事故の原因となります。

●刈払刃の取り扱いには必ず手袋をはめて行ってください。ケガの原因となります。

刈払刃の取付け (図4・図5・図6)

- ①本体を裏返しにしてください。
- ②付属の六角レンチを、モーターハウジング側面の回転ロック穴に差し込みます。
- ③付属のスパナの凸部を、外フランジの穴に合わせてゆっくり回すと、回転軸がロックされます。
- ④六角レンチを軽く押しながらスパナを回してください。(図4参照)
- ④回転軸がロックしたらスパナを右回し(時計方向)にし、外フランジを外してください。
- ⑤六角レンチを抜き取らず、回転軸をロックしたままにしてください。

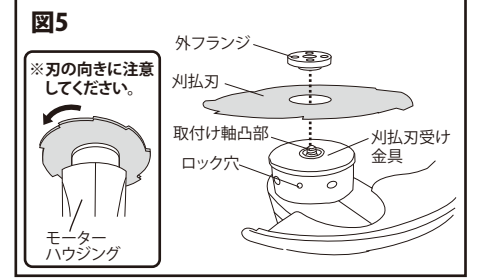


⑤刃の向きを図に合わせて、刈払刃の穴を取付け軸凸部に取り付けてください。(図5参照)

⑥外フランジの凸部を下向きにして、回転軸ネジにねじ込み、回転軸をロックして付属のスパナで確実に締付けてください。フランジを左回し(反時計方向)にねじ込んでください。

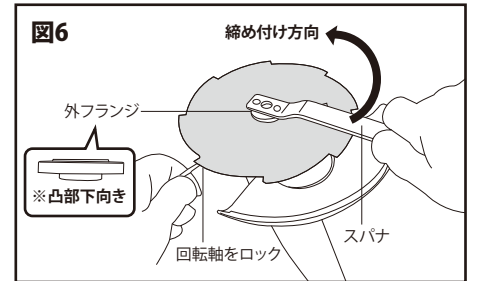
⑦刈払刃の取付けが終わりましたら、手袋をはめた手で刈払刃を回し、がたつき、振れなどがないか確認してください。刈払刃の取付けが終わりましたら、回転軸をロックしている六角レンチを、必ず外してください。

⑧刃物の交換後は各部位の締め付け忘れがないか確認をし、周辺に人のいないことを確認し、3分間を目途に試運転を行い、安全を見極めたうえで作業を行ってください。



刈払刃の取外し

- ・P 3の「刈払刃の取付け」①～④までを参考にしてください。
- ・刈払刃は消耗品です。欠け、摩耗などで切れ味が悪くなりましたら交換が必要です。そのまま使用すると、思わぬ事故に繋がるばかりではなく、モーター損傷の原因になる恐れがあります。早目の交換をお勧めします。刈払刃は本機をお買い上げの販売店にてお買い求めください。



ご使用前の準備と操作方法

スイッチ操作について (図7)

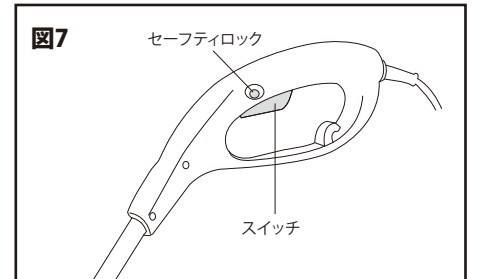


警告

●使用電源は、銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に早くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。

●電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・スイッチは、セーフティロックボタンを押した状態でスイッチを引いてください。
- ②本機には、安全のためにセーフティロック機能がついています。セーフティロックボタンを押さないとスイッチは入りません。
- ③スイッチをテープなどで固定して使用しないでください。



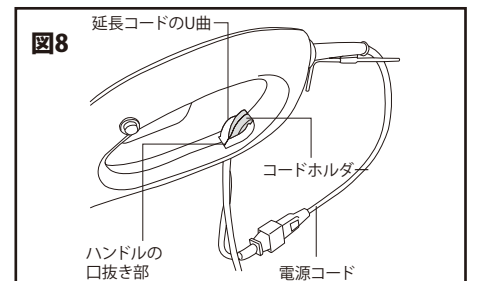
コード線の接続方法 (図8)



警告

●電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・延長コードをU字に折り曲げ、ハンドルの口抜き部を通して、コードホルダーに引っかけてください。
- ・コードと延長コードの接続は余裕を持たせてください。
- ・延長コードと本機の電源プラグを確実に接続してから、延長コードのプラグを電源に差し込んでください。



刈り込み作業について



警告

- ご使用中は、本機のハンドル、補助ハンドルを確実に保持してください。確実に保持しないと本機が振れ、事故の原因になります。
- 本体のシャフトに衝撃を与えたり極端な荷重がかかる使い方はしないでください。
- 雨の中での作業や雨上がり、散水直後の刈り込みはしないでください。感電や漏電の原因となり危険です。
- 本機の回転部に、手や顔、足などを近付けないでください。ケガの原因となります。
- 作業前に小石、空き缶、ビニール袋や紐類、金属片など作業場所にある障害物を取り除いてください。障害物が刈り込みに当たると飛散し、ケガの原因となります。
- 作業中、作業後に本機を雨の中や湿気の多い場所に放置しないでください。又、濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 安全カバーは必ず取付けてご使用ください。作業中に刈り込みによる飛散物により思わぬケガの原因となる恐れがあります。
- 作業前に刈り込み、安全カバーにカケや割れがないか確認をしてください。カケがあったり割れたまま使用すると、思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
- 使用中、コード線を切断しないように注意してください。万一、コード線を傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
- 作業はすそがしっかりと締まる長袖、長ズボンと運動靴、保護めがね、手袋、ヘルメットや労働省検定規格に合格した保安帽などを必ず身につけてください。作業中に刈り込みによる飛散物により思わぬケガの原因となる恐れがあります。

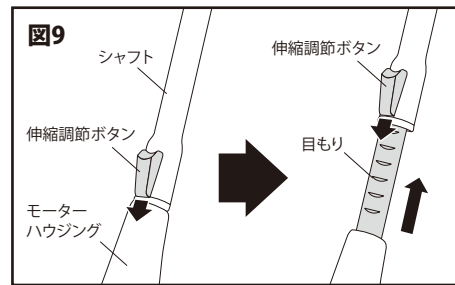
本体シャフトの調整 (図9)



警告

- シャフト長さの調整は、本体スイッチが切れていることと、電源プラグが電源コンセントから抜いてあることを確認のうえ、行ってください。

伸縮調節ボタンをモーターハウジング側に押し込ましシャフトを引くと、シャフトが伸びます。作業にききた目もりの位置で長さを止めることができます。ご使用者の身長により好きな長さに調整してご使用ください。

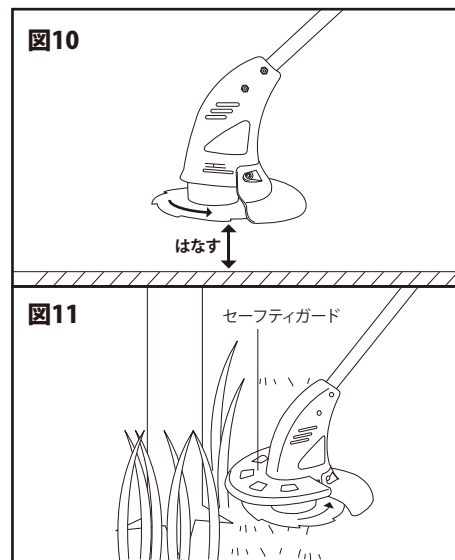


刈り込み (図10)

- ①ハンドル、補助ハンドルを持って本機を地面より浮かし、スイッチを引いてください。
- ②刈り込みはモーターの回転を十分に上げてから、刈り込みを地面と平行にして右から左方向に刈り込み作業をしてください。
- ③本機は草刈り用です。木など硬いものを刈りますと、モーターに強い負荷がかかり、モーターの焼損の原因になります。木など硬いものの刈り込みには使用しないでください。

きわ刈り (図11)

ブロック塀・建物・庭木などのきわ刈りでは刈り込みが障害物に当たらないようにセーフティガードをご使用ください。障害物に刈り込みが直接当たらず、安心して作業ができます。(P「セーフティガードの取付け・取外し」を参照してください) セーフティガードを障害物に強い力で当てないでください。セーフティガードが破損する恐れがあります。



保守・点検

ご使用後のお手入れ



警告

- ご使用後のお手入れは必ず、スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源プラグが電源に繋がったまま、お手入れを行うと思わぬ事故の原因となります。



注意

- 水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーなどの石油類などでのお手入れはしないでください。

- ・各部のネジが緩んでいないか、定期的に点検をしてください。緩みがある場合は確実に締めつけてください。
- ・刈り込み、安全カバーに欠けや割れがないか確認してください。
- ・本体は、乾いた柔らかい布や、微量の石鹸水などを含ませた布でふき取り、汚れを落としてください。
- ・高温・多湿、雨の当たりやすい軒下などを避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

修理について

- ・ご使用中、異常な音や、異常な振動を感じたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店又は、山善技術センター(株式会社 八潮)までお問い合わせください。

トラブルの原因と対策



警告

- 原因の調査や対策を講じられる場合は必ず機体のスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

症状	原因	対策
動かない	電源プラグが電源から抜けていませんか。	電源プラグを電源にしっかり差し込んでください。又、電源コンセントに電気が流れているか確認してください。
	延長コードが切れたり、断線していませんか。	断線している場合は延長コードを交換してください。
	刈り込みに異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	スイッチの接点不良	お買い求めの販売店または、山善技術センターまでお問い合わせください。
異音が出た	刈り込みに異物が巻きついていませんか。	異物を取り除いてください。
	刈り込みがカケたり、割れたりしていませんか。	P 3～P 4の「刈り込みの取付、取り外し」を参考に新しい刈り込みと交換してください。
うまく草が刈れない	刈り込み刃が間違っていて取り付けられていませんか。	P 3～P 4の「刈り込みの取付、取り外し」を参考に刈り込みを正しく取り付けてください。
	刈り込みがカケたり、変形したりしていませんか。	P 3～P 4の「刈り込みの取付、取り外し」を参考に新しい刈り込みと交換してください。
	刈り込みを逆に取り付けていませんか。	P 3～P 4の「刈り込みの取付、取り外し」を参考に刈り込みを正しく取り付けてください。
	刈り込み速度が速すぎませんか。	本機が刈り込み速度に合わせてゆっくり進んでください。
	モーターに負荷を掛け過ぎていませんか。	刈り込みを強く押し付けず、モーターの回転を利用し徐々に刈り込んでください。
刈り込みの寿命ではありませんか。	新しい刃物に交換してください。	
煙が出た	モーターが焼き付いていませんか。	お買い求めの販売店、又は山善技術センターにお問い合わせください。